

 <p><b>愛顔つなぐえひめ国体</b></p> <p><b>第72回 国民体育大会</b></p> <p>開催期日：2017年9月30日(土)～10月10日(火)</p>	 <p><b>愛顔つなぐえひめ大会</b></p> <p><b>第17回 全国障害者スポーツ大会</b></p> <p>開催期日：2017年10月28日(土)～10月30日(月)</p>
--	--



練習中の武智選手

愛顔つなぐえひめ大会は、もちろん、東京パラリンピックでの武智選手の活躍が期待されます。

平成27年8月に大阪で行われた日本D（知的障害者）陸上競技選手権800メートルで2分6秒86を記録し、2015ユース強化指定選手となった武智湧史選手（愛媛大学教育学部附属特別支援学校高等部3年）。身長182センチの恵まれた身体能力を生かし、平成26年4月同校に赴任した陸上の指導者宮崎靖先生との出会いをきっかけに、本格的に競技に取り組んでいます。

武智選手は「記録が伸びることに大きな喜びを感じています。また他校の選手と一緒に練習することで大きな刺激にもなります。えひめ大会で1位、そして東京パラリンピックでメダルを取ることが目標です」と力強く話してくれました。

宮崎先生は「自分で練習メニューを考え、それを限界まで取り組む意識の高さが彼の素晴らしいところ。今後は筋力アップでスピードをつけ、国際大会で経験を積み、世界を舞台に戦える選手になってほしい」と話しました。

**期待の手 大会での優勝が目標**

陸上 武智湧史選手



全国障害者スポーツ大会は、「オリンピック」終了後に開催される「パラリンピック」のように毎年、国民体育大会終了後に開催されています。障がいのある選手が競技などを通じてスポーツの楽しさを体験するとともに、社会全体で障がいに対する理解を深め、障がいのある人の社会参加の推進に寄与することが目的とされています。

愛顔つなぐえひめ大会では、新たな可能性へのチャレンジと、共に支え合う心の交流から生まれる愛顔を日本中につなげていく大会

「愛顔つなぐえひめ大会」は、第17回全国障害者スポーツ大会として開催される、国内最大の障がい者スポーツの祭典です。この大会は平成29年に開催される「愛顔つなぐえひめ国体」終了後に開催されます。

**国体特集③ 愛顔つなぐえひめ大会**

**可能性へのチャレンジと**

**支え合う心の交流で愛顔に**

**みんなで大会を楽しもう!**

**市内開催競技一覧**

競技名	種別※	競技会場
陸上競技	身体・知的	県総合運動公園陸上競技場（上野町）
水泳	身体・知的	松山中央公園アクアパレットまつやま（市坪西町）
ボウリング	知的	キスケボウル（宮田町）
ソフトボール	知的	松山中央公園運動広場（市坪西町）
バレーボール	知的	県武道館（市坪西町）
サッカー	知的	北条スポーツセンター陸上競技場・球技場（大浦）
肢体障害者ボウリング	身体	松山中央ボウル（中央一丁目）
ブラインドテニス	身体	県身体障害者福祉センター（道後町二丁目）

※身体=身体障がい者が出場できる競技 ▶ 知的=知的障がい者が出場できる競技 □ オープン競技

を指し、「誰もが絆を実感できる大会を創ろう!」「みんなの愛顔があふれる大会を楽しもう!」「未来へはばたく新しい自分を見つけよう!」という、3つの基本目標を掲げています。

大会ではオープン競技を含む16競技が行われ、そのうち松山市では8競技が開催され、県人選手らの活躍が期待されます。

愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会市実行委員会事務局（国体推進局内） ☎ 909 7843・FAX 909 7850



絶の国わかやま大会で行進する県選手団